



「二期目の始まりに寄せて」

新年明けましておめでとう
ございます。市民の皆様、本年
もよろしくお願い致します。

おかげさまで二期目に向け
ての選挙も当選させて頂くこ
とが出来ました。太宰府市の
無投票当選は実に18年ぶり
ということ、一期目の最重要公
約でありました混乱からの脱
却を名実ともに実現できた
胸を撫で下ろしております。

二期目は「令和の都さら」に羽
ばたく太宰府課題解決先進
都市を目指して」を掲げ、総
合戦略の4つの構想を基に本
市の更なる飛躍と郷土や我が
国、世界にも共通する諸課題を
先進的に解決していくリー
ダー的役割を目指します。

さて、改めて一期目を振り返
りますと、一年目は未曾有の混
乱からの脱却、二年目は令和発
祥の都としての飛躍、三年目以
降は未知の新型コロナウイルス
スとの戦いと、年々異なる難題
に立ち向かう起伏の激しい四

年間となりました。

しかしその間も一貫して、市
議会、職員、市民の皆様と心を
一つに市政運営することを心
がけ、おかげさまで全ての議案
を可決頂き、市税収はこれまで
約2億4千万円増、ふるさと納
税は10倍となる約4億円増を
記録しました。

また、住みよい街で20位、市
区町村魅力度で40位、戻りたい
街で4位、商業地価上昇率8位
など軒並み過去最高の全国上
位を記録し、就任時の「太宰府
を日本を代表する都に！」との
目標も概ね達成出来たと考え
ております。

不安にさいなまれたコロナ
禍も、質量スピード共に確保し
た先進的な対策や予算、太宰府
モデルと銘打ったスムーズな
ワクチン接種等により、観光客
激減や学校休校等の影響を最
小限に抑える成果を得られた
と自負しております。

しかし一方で、地元出身でな
く42歳の若造であった私が、副
市長も教育長も旧知の職員も
不在の市役所で、徒手空拳で未
曽有の混乱からの脱却を実現
するには、就任直後から日々
刻々細心の注意を払い続ける

必要がありました。

また、恐らく史上初となる元
号の直接的ご縁を頂いた自治
体となったプレッシャーは並
大抵ではなく、令和発祥の都と
して飛躍を遂げるために、直後
の10連休はもちろん一年近く
休み返上でアイデアを出し続
ける必要がありました。

そして予期せず訪れたコロ
ナ禍は令和の慶びを一瞬で吹
き飛ばし、未知のウイルスに立
ち向かうべく前例のない予算
の組み替えや各種対策、補正予
算を矢継ぎ早に打ち出すため、
まさに寝食を忘れて策を練る
必要に迫られました。

その集大成となるワクチン
接種は戦後最大の国家プロ
ジェクトといわれ、国県からの
ワクチン供給や筑紫地区5市
共同での枠組みなどに縛られ
る一方、批判は全て市に集中す
るという極めて苦しい状況で
の対応に日夜追われました。

更には、毎年のように迫る豪
雨災害の恐れ、構造的な財政状
況の厳しさ、多岐に亘る行政
ニーズの高まり、渋滞問題に象
徴される観光客と市民との温
度差の解消等、積年の課題の解
決にも24時間365日集中せ

ねばりません。

プライベートも全てでなげ
うった激務にこの先も耐えら
れるのか、そもそも私にその資
格や能力があるのか、もつとふ
さわしい生き方があるのでは
ないか、本気で自問自答し、周
囲に相談することも一度や二
度ではありませんでした。

しかし、それでも絶えず激励
し期待して下さる市民の方々
がいました。慕い、声をかけて
くれる子どもたちがいました。
叱り注意してくれる仲間がい
ました。そして、共に悩み、苦し
み、協力し、意見してくれる職
員が確かにいました。

四半世紀前21歳の頃、父が落
選し引退を余儀なくされた事
で覚悟を決めた政治の道、28歳
で衆議員に初当選し始まった
政治家人生、三度落選し一度は
引退を覚悟した4年前、そして
負ければ最後と決め退路を
断った前回市長選。

いつの時も私を突き動かし
たのは、世の為人の為にお役に
立ちたいという思いでありま
した。そして、自らの能力に限
りはあるけれども、求められる
限りは持てる力を出し尽くし
て悔いのない人生を送りたい

という願いであります。

そうした思い願いと、これ迄
の政治家人生を見つめ直し、大
切な仲間や職員、次代を担う子
供達、前回の戦いで私を政治の
世界に呼び戻して頂いた太宰
府市民の皆様へ思いを致す時、
今暫くお役に立たせて頂くこ
と決意を致しました。

固より浅学非才ではありますが
すが、世の為人の為、市の為市
民の為に、引き続き私の持てる
力を出し尽くしお役に立たせ
て頂く覚悟でありますので、今
後とも市民の皆様の変わらぬ
ご理解ご協力をよろしくお願
い申し上げます。

今年には市制施行40周年の節
目の年でもあり、引き続きコロ
ナ対策に邁進しつつもその後
の復興や更なる飛躍を目指す
難しい舵取りが求められる年
になります。二期目も一期目同
様初年度から全力をあげてま
いります。

本年が市と市民の皆様にと
ってより良い年になるよう
切に祈念申し上げます。

太宰府市長

楠田大蔵